（様式２）

研　究　・実　務　業　績

下記いずれも年代降順

筆頭／責任著者の場合、下線を引く。

記述例

**１．著書**

著者名、書名、発行年、出版社名（分担執筆の場合は共著者名、編集者名、第〇章執筆などを明記）

**２．研究及び実務の業績リスト**

(1) 学術誌（査読付き）、(2) 査読付き国際会議論文集、(3) 査読なし国際会議論文集、

(4) 解説・総説、(5)学会発表等(直近５年) 、(6) 実務業績、（7）その他 　に分けて新しいものから順に記載

　（研究業績）著者（全員）：論文題目：雑誌名（国際会議名）巻数, （年）, 頁

　　記述例1 S. R. Pati and T. Hyogo:”Title of the paper”, *Acta Metall*, 17, (20XX), pp.189-200.

　　例2 T. Hyogo and Y.Sato:”Title of the paper”, *Proc. 4th Int. Conf. on Rapidly Quenched Metals*, (The Japan Inst. Metals, 20XX), pp.19-25.

（実務業績）著者（全員）：業務期間、業務名、業務概要（80字以内）

記述例1　兵庫太郎，兵庫花子（2020.3～2022.3）：○○公園整備業務（規模○○haの公共緑地の基本計画、実施設計、管理運営）

記述例2　兵庫太郎，兵庫花子（2020.3～2022.3）：○○公園緑地実務者育成プログラムセミナー講師（企画、実施○○回、評価等）

**３．（別添）主要論文の別刷りまたは主要業務の説明資料　5編（コピー可）**

**４．学位論文（論文名，学位授与年月日，学位授与大学名）**

**５．特許**

特許番号や出願番号、発明の名称、発明者（全員）を記載する。

**６．受賞**

受賞者（全員）を記載する。